



人権課題映画会

「破戒（2022）」

島崎藤村、不朽の名作「破戒」を60年ぶりに映画化

（出演者）間宮祥太朗、石井杏奈、矢本悠馬、高橋和也、眞島秀和、竹中直人、ほか

【あらすじ】

被差別部落出身の瀬川丑松は、地元を離れ、自身の出自を隠しながらある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう亡くなった父からの強い戒めを受けていた。

彼は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱し、下宿先の士族出身の女性・志保との恋に心を焦がしていた。友人の同僚教師・銀之助の支えはあったが、学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。苦しみのなか丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎に傾倒していく。

猪子宛に手紙を書いたところ、思いがけず猪子と対面する機会を得るが、丑松は猪子にすら自分の出自をカミングアウトすることができなかった。そんな中、猪子の演説会が開かれる。

丑松は、「人間はみな等しく尊厳をもつものだ」という猪子の言葉に強い感動を覚えるが、猪子は演説後、政敵の放った暴漢に襲われる。

この事件がきっかけとなり、丑松はある決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へ立とうとする。（上映時間119分）

【日時】5月15日（木）第1部：午後1時30分～／第2部：午後6時～

【会場】地域総合センター塚口 はつらつ元気館1階 大広間

【対象】尼崎在住・在勤・在学の方

【定員】各回30名

【申込】お電話またはFAX、センター窓口にて受付け中です。

あま咲きコイン
50ポイント
付与対象事業

五月人形の展示を
しております！
この機会にぜひセ
ンターへお立ち寄
りください。



本館3階

端午の節句には、兜や鎧、五月人形を飾ります。兜や鎧には、病気や事故などから男児を守り、困難に勝ち、丈夫に成長してほしいという願いが込められています。



本館1階 事務室前



はつらつ元気館1階



センター事業実施報告

「広島被爆体験伝承講話」 3月11日（火）



（参加者の感想）

- ・世界で不穏な状況が続いている中、改めて気づきを得られる良い機会となりました。
- ・二度と戦争はおこしてはいけませんが、世界では戦争が終わらない。平和を祈ります。
- ・身に詰まる思いでした。

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館から被爆体験伝承者の高田直久さんをお招きし、ご講演いただきました。今年は終戦から80年の節目の年であり、平和について今一度考える良い機会となりました。

高田さんは、ある2人の被爆者についてお話しく下さいました。1人目の方は、自身は被爆による身体的な影響は受けなかったものの、周囲からは被害を受けた人々の助けを乞う声が絶え間なく聞こえてきたそうです。身体が熱くて水が欲しいと言われた際には、制止の声はあったものの助けたい一心で水を与えました。しかし放射能を含んだ水を与えてしまったことで、結果的に人を殺めてしまったという事実で長い間苦しんだと言います。

2人目の方は原爆が落ちる前に疎開していましたが、空に浮かぶ真っ黒な煙を見て居ても立っても居られず市内へ戻ることにしました。その道中で目にした、炎で焼かれた人々が幽鬼のように歩く凄惨な光景がひどく目に焼き付いたそうです。

優しさと思いやりがあれば戦争など起こらない、我々は話し合うことができるのに、なぜ戦争は起こってしまうのかと高田さんが最後に語られた言葉が強く響きました。被害の大きさにかわらず、被爆者の方々の苦しみは計り知れないほど大きい。今回2人の被爆者の体験を知ったことで、あらためて戦争のない平和な世の尊さを実感することができ、参加者の皆さまにとっても良い学びの時間になったことと思います。

「大人の社会見学」3月3日（月）



吹田市のアサヒビールミュージアムへ。当日はあいにくのお天気でしたが、施設内ではVRゴーグルを用いた映像体験や実際の製造工程を見学でき、楽しんでもらえたと思います。

「春休み子ども工作教室」3月22日（土）

春の子どもトールペイント教室を開催しました！



みなさん楽しみながらも集中してシマエナガやウサギのイラストをショルダーバッグに描きました。今回初めて参加した子も上手に仕上げることができました♪

6月予告

詳細は次号のセンターだより（6月号）に掲載いたします。



①ファミリーコンサート

6月23日（月）午後1時30分～

会場：はつらつ元気館1階 大広間

ファミリーコンサートを開催予定です。小さなお子さまからご年配の方まで、どなたでもお楽しみいただける内容です♪

②大型紙芝居

会場：はつらつ元気館1階 大広間

0歳児さんから親子でご参加いただける大型紙芝居を開催予定です。日程は未定ですので、次号のセンターだよりでご確認ください。

